

慶應志木会会報

慶應志木会(慶應義塾志木高等学校同窓会)

1993(秋・冬号)

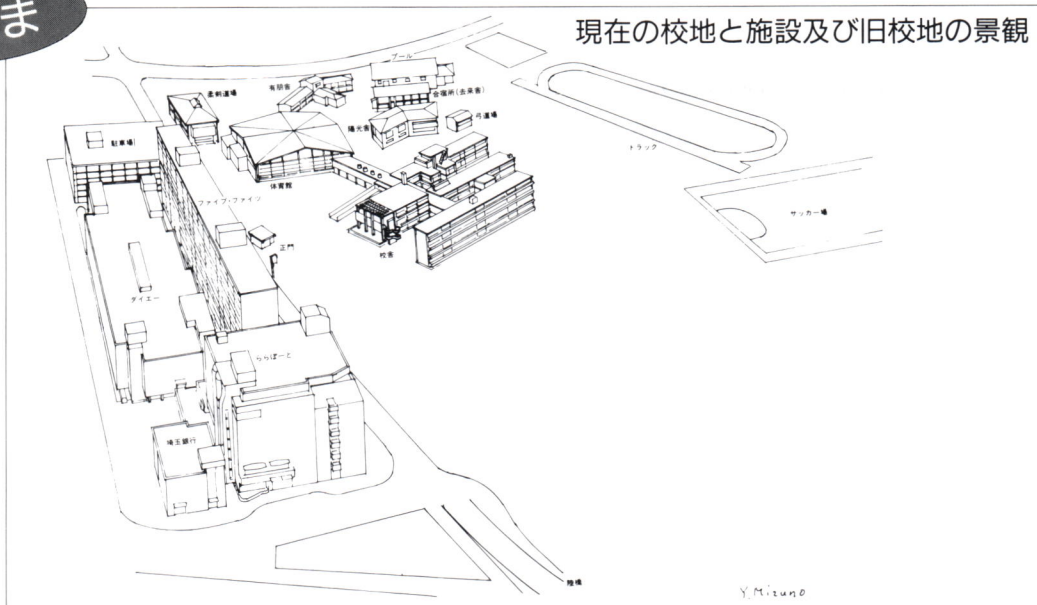


•vol.10

志木高〈いま・むかし〉

いま

現在の校地と施設及び旧校地の景観



むかし

1964年(昭和39年)当時の校地と施設



FROM SHIKI

● 志木だより

天候不順だ、非自民内閣だなどと騒がしい世間をよそに、柿が色づき秋の気配が近づく頃に収穫祭がやって来て、志木高の年輪がまたひとつ増えました。今年は数えて第46回目の収穫祭、5年後には本校も創立50周年記念の年を迎えます。

諸先輩たちが築いた直向きな努力が、まさにそのところが志木高のハートだと思うのですが、いまや創立50周年へ向かう本校を押しも押されもしない大樹に育ててくれたように思います。お蔭で塾内外での志木高への評価も着実に高まりつつあるように感じます。次々と塾長賞を受賞する卒業生が出たり、各学部からの良い評判を耳にしたり、嬉しいかぎりです。それは普通部・中等部などからの進学者の増加に現れていて、今年29名だった内部進学者も、今年度の学校見学に来る内部進学の生徒数は総勢89名を数えるに至っています。

ところで本校から巣立った卒業生諸氏の数は九千有余名というところですが、今年は本校から六羽のカルガモも巣立って行きました。教員室下にある用水池で卵を抱いたカルガモの子が7月5日六羽も孵えり、そのかわいらしい姿ですっかり皆の人気者になっていたのですが、一羽二羽と巣立って行き、9月16日には全羽飛び発って行きました。なんだかあのカモたちは、また来年もやって来そうな予感がします。ふる里志木が懐かしく思われるだろうからです。どうぞ先輩諸兄も収穫祭など折にふれ、志木の方に足を向けてやっ

てください。懐かしい仲間や先生と再会できるかもしれません。かつて本校のとび地であったところに二十数階建のマンションの建設も始まっています。少しずつ変わる周辺の風景ですが、校地内の自然はできうる限り保存をして行きたいと考えています。

以下に今年度の主たるスケジュールを載せますので、この行間から近頃の志木を想い描いて下されば幸いです。

今年度のスケジュール

- ◇ 4月6日(火) 入学式
- 10日(土) 新入生歓迎会
- 23日(金) 開校記念日
- 28日(水) 健康診断
- ◇ 5月14日(金) 生徒総会
- 29日(土) 30日(日) 慶早戦
- 29日(土) 柔道部畳替え記念パーティ
- ◇ 6月3日(木) 学部説明会 経・法・理工
- 5日(土) 学部説明会 文・商
- " " PTA総会
- (尚3日・5日共に志木市民会館)
- 23日(水) 鳥居塾長・栗林理事来校
- 28日(日)～7月2日(金)
- 第一回テスト
- ◇ 7月5日(月) 1年 歌舞伎教室 国立劇場
- 2年 オペラ鑑賞 グローブ座
- 3年 SFC学部説明会
- 於藤沢キャンパス
- 7～9日 クラスマッチ
- 7・8日雨天のため9・

10・12の3日間で行った。

16日(金) 第65回志木演説会

講師 多田 毅氏

(7期卒、志木会副会長)

演題 「自然から学ぶ」

17日(土) 父母会 授業終了

◇9月6日(月) 授業再開

◇10月3日(日) 運動会

7日(木)～9日(土) **1年研修旅行**

オリエンテーリング(体育)、大湧谷自然科学館・自然遊歩道で野外観察(理科Ia)、長尾峠露頭・大観山・椿ライン露頭・白銀林道の各所で箱根火山の野外観察及び研究(理科Ib) 箱根高原ホテル

12日(火)～14日(木) **2年研修旅行前班**

13日(水)～15日(金) **2年研修旅行後班**

一日目 新宿－松本－扇沢－黒部ダム－黒部湖－黒部平－大観峰－室堂－立山(立山国際ホテル)

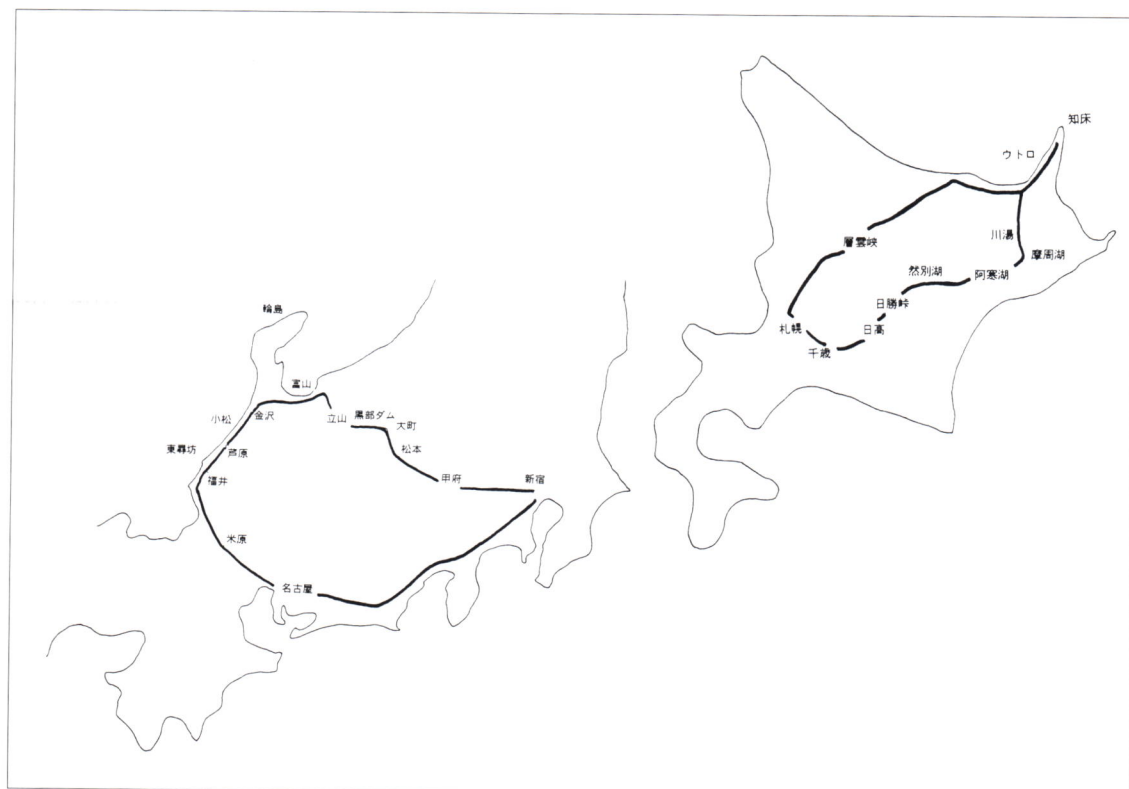
二日目

(金沢コース)

立山－立山IC－小矢部川SA－金沢西IC－野田山－近代文学館－金沢市内－雨宝院…研修散策…兼六園－金沢西IC－小松IC－安宅ノ関－小松IC－加賀IC－芦原(さつき荘)

(高岡コース)

立山－立山IC－小松IC－万葉歴史館－勝興寺－気多神社－金沢IC－兼六園－金沢西IC－小松IC－安宅ノ関－小松IC－加賀IC－芦原(さつき荘)



三日目 芦原―東尋坊―古九谷―片山津IC
―南条SA―米原IC―米原―東京

12日(火)～16日(土) 3年見学旅行前班

13日(水)～17日(日) 3年見学旅行後班

一日目 羽田AP―千歳AP―日高ケンタッ
キーファーム―日高―日勝峠―然
別湖(ホテル福原)

二日目 然別―足寄―阿寒湖―摩周湖―砂
湯―川湯温泉(川湯観光ホテル)

三日目 川湯温泉―標津サーモンパーク―
標津―知床峠―知床五湖―ウトロ
(知床岬ホテル)

四日目 ウトロ―監獄博物館―北方資料館
―網走―留辺蘂―大函―銀河・流
星滝―層雲峡(層雲峡国際ホテル)

五日目 層雲峡―砂川SA―札幌市内自主
研修―千歳AP―羽田AP

28日(木) 理工学部見学(2・3年希望
者)

29日(金) 収穫祭準備

30日(土) 31日(日) 収穫祭

◇11月24日(水)～29日(月) 第二回テスト

◇12月8日(水) マラソン大会 森林公園

10日(金) 医学部見学

17日(金) 志木演説会 坂村 健氏

18日(土) 父母会 授業終了

平成六年

◇1月10日(月) 福澤先生誕生記念日

11日(火) 授業再開

25日(火)～29(土)

第3回テスト(3年)

31日(月) 3年授業終了

◇2月3日(木) 福澤先生ご命日

” 志木演説会 鳥居塾長
於三田

12日(土) 推薦発表

16日・17日・21日・22日

1・2年第三回テスト

28日(月)～3日(木) スキー教室

◇3月16日(水) 進級発表

24日(木) 卒業式

以上

クラブ活動

尚、クラブ活動での主な活動の記録につい
て載せておきます。

◇硬式庭球部 三月下旬に全国選抜テニス大
会において、団体戦で県で優勝し、
関東予選においてベスト8になる。
五月には関東大会において17年ぶ
りに伊奈学園を破って優勝。

◇端艇部 平成五年度総合体育大会で男子舵
手付フォアで第一位になった他
に、8月には全国高等学校総合体
育大会においても、漕艇男子ダブ
ルスカルで第三位になるなど活躍
した。

◇囲碁・将棋部 第29回全国高等学校将棋選
手権大会において、男子団体の中
で浦高を破って県大会で優勝し、
全国大会においても準優勝の荣誉
に輝いた。

(伊藤記)

同期会だより

寄宿舎同窓会「土塊会」総会 水上温泉にて開催!!

土塊会

去る6月12日 志木高の特色であった寮生のOB会「土塊会」の総会が、水上温泉藤屋ホテルに於いて開催されました。

今回は、「志木高で懐かしい寮を見学し、後に水上に向い総会開催」という趣旨に加え「永年舎監をされ、本年退官された大館先生を囲む会」も合わせて行われました。50名を越えるOBが集まった総会・囲む会では、残念ながら今回参加できなかった300人以上のOBからのメッセージが配られ、文書での再会からスタートしました。青春の素晴らしい時間を共有した仲間達の間では、思い出話の輪があつという間に拡がり、その中で、先生方、参加者たちの話や郷土の名産品交換会も行われました。

二次会三次会では、先生方からの現代高校生気質の話や、OBの勤め先業界の話など気心の知合った仲間ならではの話も聞くことができ、情報交換の場としての役割も果たしたようです。

翌日は、金子元校長先生、大谷先生、新保(雅)先生が参加された「ゴルフ組」と大館先生、後藤先生が加わられた「観光組」とに分かれました。ゴルフ組では、26人中グロス80台が10人というハイレベルのプレーとなり、激戦の中、富山県から参加した46年卒の島津喜芳君が、堂々の優勝となりました。観光組は、のんびりと風景や露店風呂を楽しみましたが、曇天の為、雄大な谷川岳の景色がみられなかったのは残念でした。

次回総会は、平成8年開催予定(幹事 39・42・45年卒組)ですが、おそらく今回以上のOBの参加を得て、更なる盛り上がりを見せてくれるだろうという手応えを感じさせる6月の2日間でした。

11期

前回掲載しました平成5年新年会に引続き現在まで下記スケジュールを消化しています。

● 4月24日(土) ※第46回ゴルフ大会

於：佐原スプリングスC.C.(幹事：山中)

優勝 森田明弘 2位 高山弘 3位 野村昭
池田信彦、細谷勝庸、磯村吉孝、山中楯機、大海渡嘉夫、橋本裕治、深山巍之助、川原照男、川瀬

忠夫、高木正泰、中西紘二、馬淵祥宏、北村重憲、篠原仁、栗原淳、山口磐、(参加者19名)

高山先生が健闘し準優勝に入りました。

● 6月12日(土)～13日(日)

※第47回ゴルフ大会 於：三重県松阪C.C.(幹事：森田)

優勝 馬淵祥宏 2位 森原孝夫 3位 松本瀬一郎
大海渡嘉夫、森田明弘、高山弘、川瀬忠夫、森田美栄子、(参加者8名)

※親睦ツアー

吉田君が経営するホテル飛ぶログハウス、三重県語らいの里嘶野泊、翌日松阪「和田金」にて昼食会

前記ゴルフ参加者の他

高山夫人、川瀬夫人、大海渡夫人、馬淵夫人、山口(磐)夫妻、磯村夫妻、坂本夫妻、高木夫妻、増山夫妻、鴻田夫妻、佐藤直司、吉田善三郎、(参加者26名)

● 9月25日

※作陶を楽しむ会(文窯)(幹事：高木)

高山弘、高木夫妻、坂本夫妻、鴻田夫妻、佐藤夫妻、篠原仁、片柳利隆、佐久間勇、村木善郎、馬淵祥宏、田端紀久夫、磯村吉孝、(参加者16名)

「日本の文化に触れる」と陶芸にチャレンジしました。

たかがネン土、されど粘土。目を輝かせ、ジッと息をつめての悪戦苦闘。しかし、一流先生の指導のもと、皆調子が出て皿あり茶碗あり、大物小物その数合せて53個! あとは登り窯でどんな具合に作品が出来上がるか、お楽しみです。

昼はワインで乾杯! アツという間の一日も終りに、陶芸家武藤好文先生自らのお点前でお抹茶を戴き、大満足。

誰かの言葉、「またやりたいネ!」が印象的でした。

(11期遊志会 高木記)

13期

10月30日、志木にて斎藤顕・後藤邦吉両先生を迎えて同期会を開催、36名が出席。今後同期の「溜まり場」として山田益弘君の店(六本木・貴奈03-3401-7532)を毎月第三木曜日に解放いたします、奮ってご参加の程。

扱、志木会々員の皆様、櫻井会長にも発起人として参画して頂いています同期の岩橋崇至君の米国『ロッキー写真展』を支援致したくご案内した次第です。ご関心のある方は世話人・幹事各位への詳細を送付させて頂きましたのでお問合わせ願います。

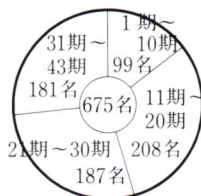
(13期 千葉宗雄)

慶應志木会に関するアンケート調査結果について

前回の会報（第9号）発送時に会員の皆様にお願ひしましたアンケート調査につきましては10月末日現在約700名の方々にご協力いただきました。心よりお礼申し上げますと共に会員の皆様のご意見を今後の慶應志木会の運営に反映していきたいと思っております。

なお、ご協力いただいた調査結果は次のとおりとなっています。

・ご協力いただいた人数 675名

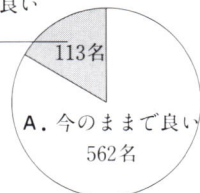


・調査結果

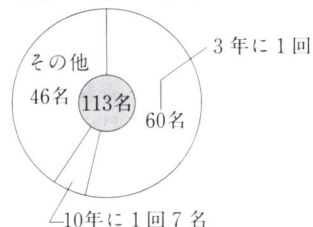
1. 総会について

(1) 現在、総会は5年に1回開催していますが、その開催頻度は

B. 変更した方が良い

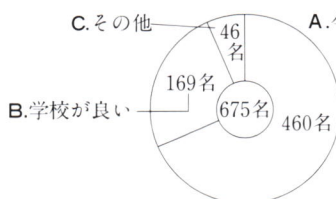


Bと答えた方のご意見は



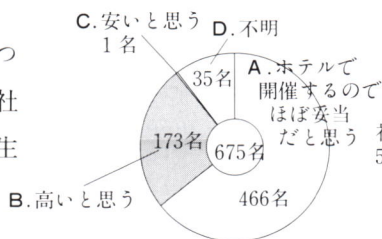
(2) 総会には、1000人前後の方にご出席いただいておりますが会場に関してのご意見は

C. その他

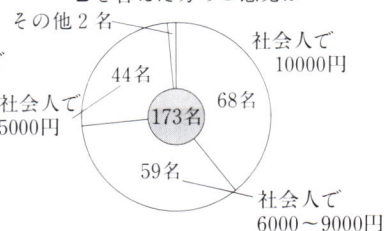


(3) パーティー会費について（事前振込で社会人12000円、学生10000円）

C. 安いと思う



Bと答えた方のご意見は

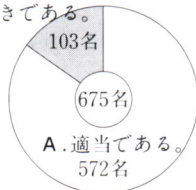


(4) 総会、懇親会については大半の方が無回答でしたが、回答いただいた方々はまずまずだったのご意見が大半でした。

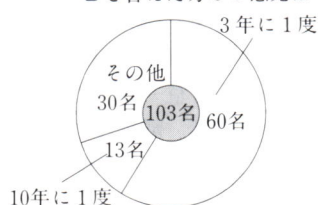
2. 名簿について

(1) 現在、名簿は5年に1度発行していますが、ご意見をお聞かせ下さい。

B. 期間を変更すべきである。



Bと答えた方のご意見は



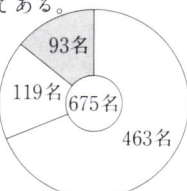
(2) 同窓会の性格上、1人でも多くの会員が参画することが望ましいとの趣旨から全員にお送りし、代金5000円ですが、これについてのご意見をお聞かせ下さい。

(3) 内容についてお聞きます。

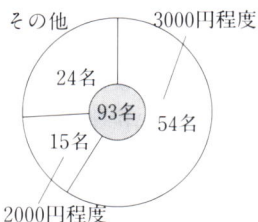
C. 今の方法で良いが価格を見直すべきである。

B. 希望者のみで良い。そのため価格が多少高くなってもやむを得ない。

A. やむを得ないと思う。価格も妥当だと思う。

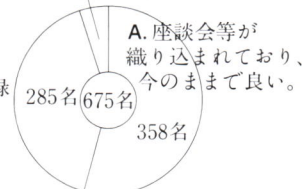


Cと答えた方のご意見は



B. 単なる住所録で良い。

C. その他 32名

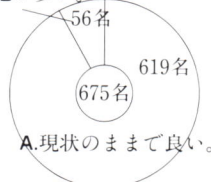


3. 会報について

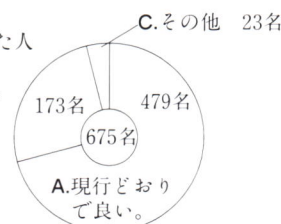
(1) 会報は現在年2回発行していますが、これについてのご意見をお聞かせ下さい。

(2) 会報も名簿と同様全員にお送りし、制作費や郵送料は会費を充当しています。これについてのご意見をお聞かせ下さい。

B. 改良の余地が多い。



B. 会費を払った人のみに送るべきである。

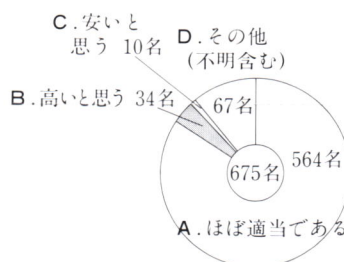


(3) 会報の内容についてのご希望を種々お聞かせいただきましたが、その中で比較的多かったものは次のとおりでした。

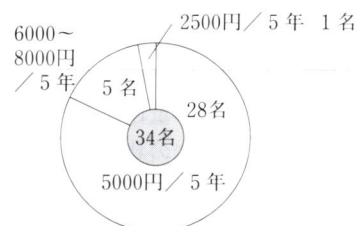
ア. 学校の近況 イ. 会員の動向、消息
ウ. 退職された教員の近況 エ. 会員からの投稿
オ. 著名人の談話や対談 カ. 会員の紹介
キ. 教員の近況や投稿等

4. 会費について

(1) 1期目の会費は5年間で10000円(2000円/年)でしたが、これについてのご意見をお聞かせください。



Bと答えた方のご意見は



(2) 会費を納入いただいた方々へお渡しする品物についてはテレホンカード、ボールペン、キーホルダー、ネクタイピン等種々ご提案いただきました。また、不要と答えられた方も32名いらっしゃいました。

5. 志木会の運営について

志木会の運営や活性化についても多数、ご意見をいただきました。誌面の関係上掲載できませんが、地方支部の結成や講演会の開催等を検討していきたいと思っておりますので、会員の皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

MESSAGE

- アンケートにご協力いただき大変ありがとうございました。今後もご意見を多数頂戴できればと思っております。なお、アンケートの中で名簿や会報の制作にご協力いただける方や幹事として運営に参加していただけるという方が多数いらっしゃいました。大変感謝しております。つきましては今後事務局より逐次ご連絡させていただきますので、よろしくお願い申し上げます。

※事務局連絡先 伊藤清一（12期）TEL03-3432-1393
増山治一郎（17期）TEL03-3502-9222
竹内富美子（志木高校）TEL0484-71-1361

- 前号会報（vol.9）で、鳥居新塾長のお名前を誤って印刷してしまいました。正しくは、鳥居泰彦先生です。お詫びして、訂正致します。

- 名簿委員会より

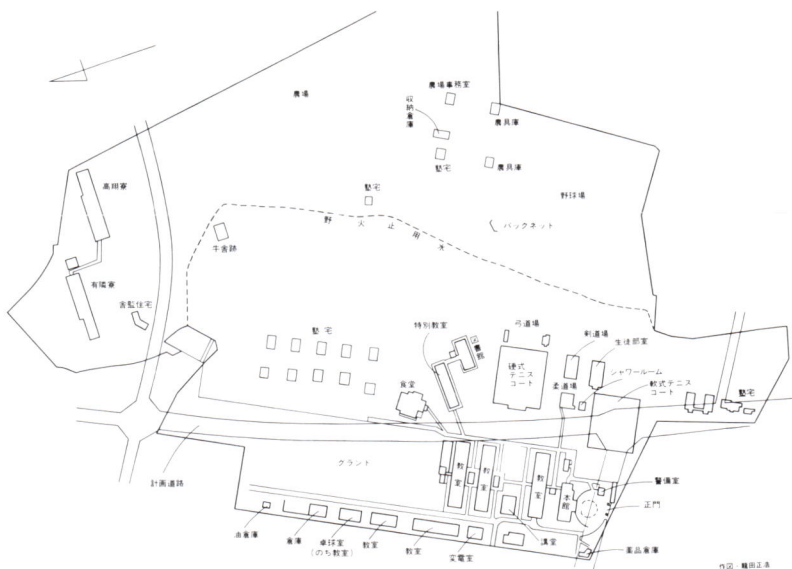
2期 永山誠一 千代田区外神田3-4-1 TEL03(3251)-8117
名簿では逝去となっております。訂正して、お詫び申し上げます。

- 元教諭、奥井泰夫先生(数学)のお嬢様が孀恋村でペンションを開かれました。先生ご自身も度々滞在されるとのことです。利用の節は下記までご連絡下さい。その際、志木会会員であることを申し出て下さい。
- (ペット可)

(連絡先) ペンション「アウルズ ウッド」(Owl's Wood)

〒377-16 群馬県吾妻郡嬬恋村鎌原字藤原1053 TEL0279-86-4466

- 今号の表紙には、美術の水野善文先生がお画きになった志木高昭和39年当時の絵と、現在のイラストを載せさせていただきました。上と下を重ね合わせると、今と昔の状況が良く分かります。なお、右の図は龍田正浩先生（数学）が作図されたもので、併せて参考にして下さい。



慶應志木会会報 1993(秋・冬号)● Vol. 10
編集・発行 慶應志木会(慶應義塾志木高等学校同窓会)
〒353 志木市本町4-14-1

平成5年12月6日発行
 発行人 櫻井英太郎
 印刷 (株)精興社